

III 要 約

1. 通称海産クロレラ，テトラセルミスおよびキートセロスの凍結保存試験を実施し、凍結後6ヶ月間の保存株の増殖能力について調査したところ、通称海産クロレラでは -70°C 保存株に増殖性がみられた。また、テトラセルミスとキートセロスについては -70°C で凍害防御剤を用いて保存した株に増殖性が認められた。
2. ユビナガチビワムシの餌料種類別と塩分濃度別による培養試験を4例実施した。塩分濃度別では低塩分区ほど良く増殖し、餌料種類別では通称海産クロレラ+パン酵母区が良好な結果を示した。しかし、S型ワムシ混入による密度の不安定化、餌料投与量の適性化について今後の検討事項として残された。

IV 参考文献

- 1) 西澤一俊、千原光雄。(1985)：藻類研究法 (1) 共立出版，東京。
- 2) 新日本動物図鑑(上) 1965：株式会社 北隆館 東京。